

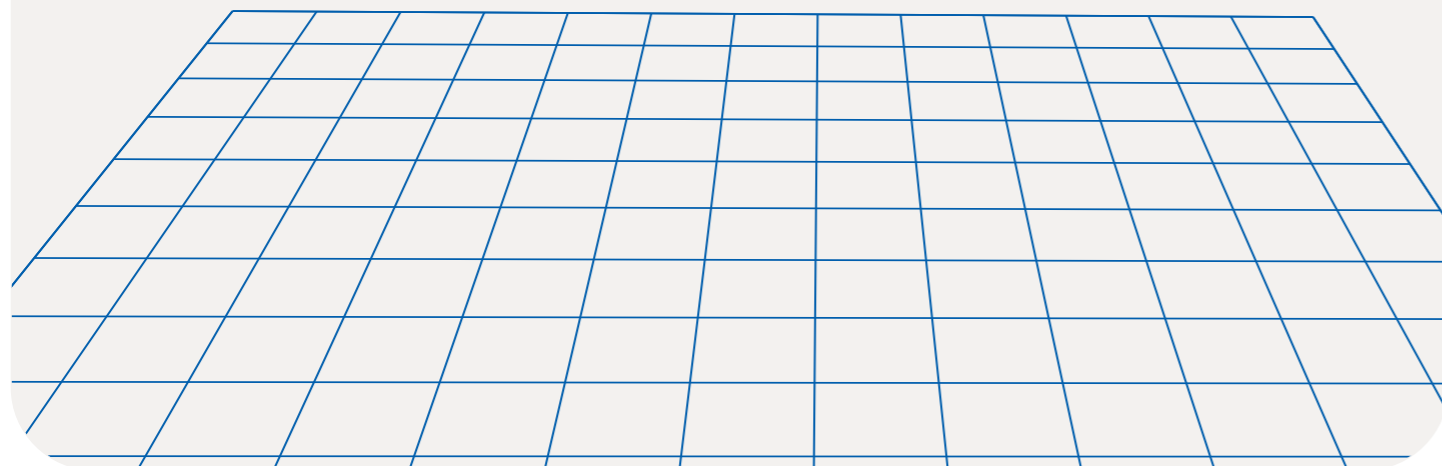
# Work like new

公式サイト : <https://flexispot.jp/>

メール : [contact@flexispot.jp](mailto:contact@flexispot.jp)

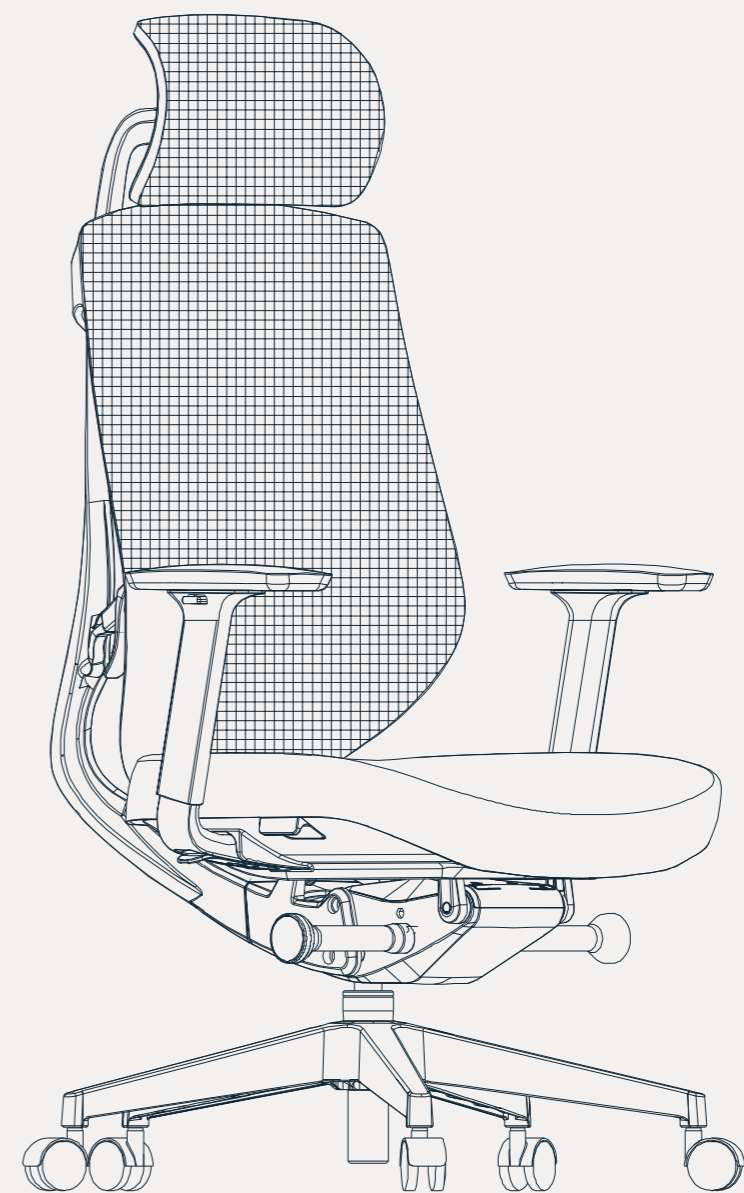
対応時間 : 10:00~12:00、13:00~17:00

所定休日 : 土日祝祭日、夏季、年末年始



# FlexiSpot

型番 : C2シリーズ  
取扱説明書



## 部品一覧

※以下の付属品リストをご参照ください。部品の欠品や破損があった場合は、販売店までご連絡ください。以下の画像は本商品シリーズのイメージです。実際の商品とはデザイン・仕様が一部異なる場合がございます。



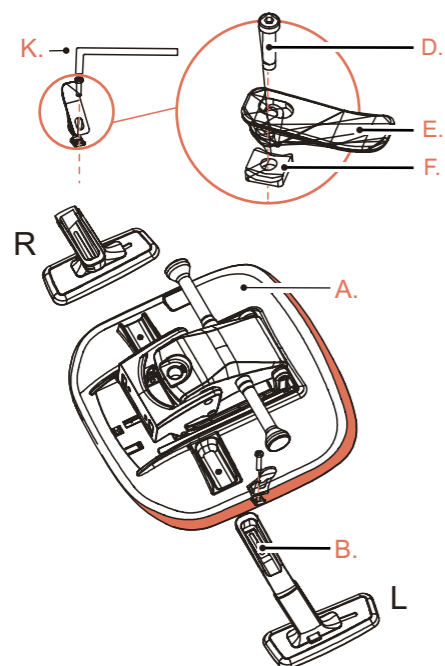
## ボルトセット

D	x2	E	x2	F	x2	G	x2	K	x1	L	x1
M8x35						M10x55		5mm 30x80		8mm 155x155	

## 組立手順

### 1 座面に肘を取り付ける

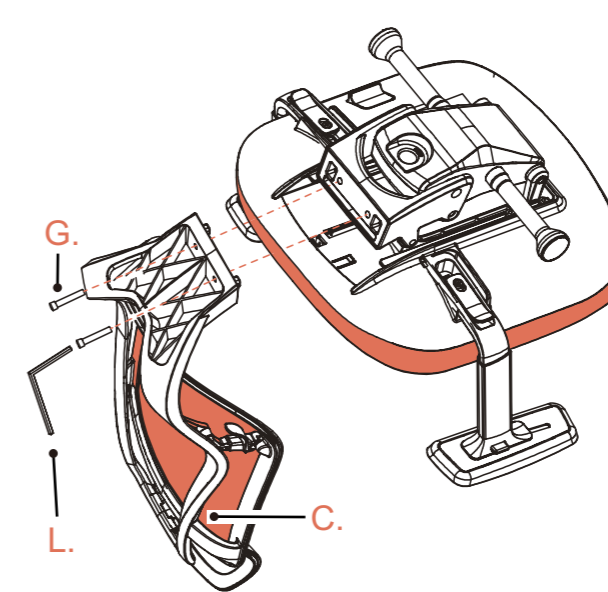
(D) (E) (F) を合わせて、六角レンチ (K) を使って座面 (A) に肘 (B) を取り付けます。  
※肘裏側にR/Lの刻印があるので確認してください。



D	x2	E	x2	F	x2	K	x1
M8x35						5mm 30x80	

### 2 座面に背もたれを取り付ける

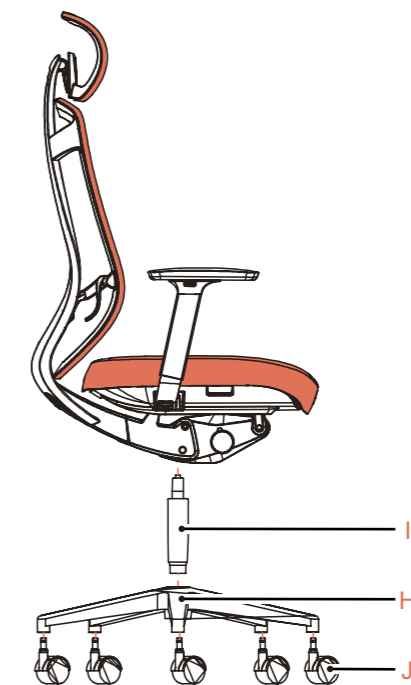
2本のボルト (G) で、六角レンチ (L) を使って座面 (A) に背もたれ (C) を取り付けます。



G	x2	L	x1
M10x55		8mm 155x155	

### 3 キャスターの取り付け & 座面にガスシリンダーを差し込む

- ①レッグフレーム (H) にキャスター (J) を取り付けます。  
※それぞれのキャスターはすべて圧入式で、奥まできちんと差し込んでください。
- ②レッグフレーム (H) にガスシリンダー (I) を差し込みます。
- ③座面の裏にある座受金具の穴に、ガスシリンダー (I) を差し込みます。  
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



## 取扱説明

### 1 背もたれの調整機能

背もたれ下部のフレームを両手で持ち、前方に引いて適切な角度に背もたれを調整します。背もたれ両サイドにあるレバーを両手で握りこむと背もたれの角度が元の位置に戻ります。



### 2 4Dアームレスト

上下・前後・角度・左右が調節可能。  
※アームレストの左右調節とは、アームレスト下部のレバーを上引き上げ、アームレストの幅を調整することを意味します。



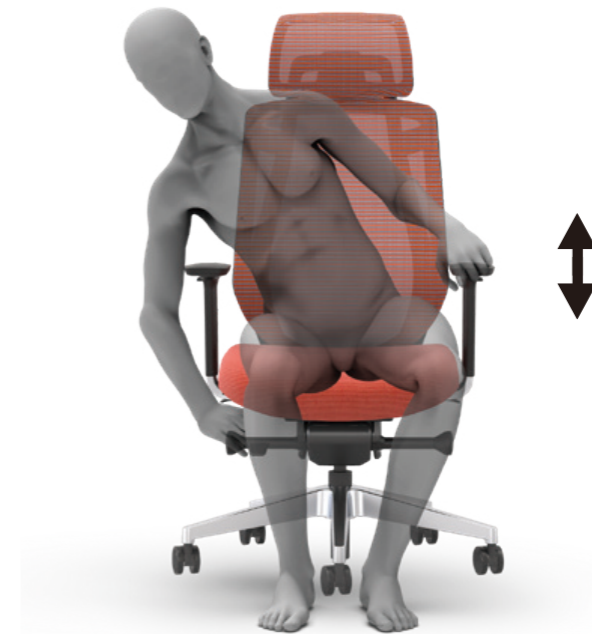
### 3 座面の奥行き調節

座面下にある座面奥行き調節レバーを外側に引きながら座面を前後に動かすことで、座面の奥行きを調節できます。  
※調節は座りながら行ってください。



### 4 座面の高さ調節

レバーを押し上げて、座面の高さが調節可能。



## 5

### 4段階リクライニング調節

- ・ハンドルを時計回りに回すと、背もたれのリクライニングがフリーになります。
- ・ハンドルを反時計回りに回すと、リクライニングを4段階で固定できます。
- ・ハンドルを時計回りに回すと、固定が解除されます。



## 6

### リクライニングの強弱調節

- ハンドルを時計回りに回すと反発力が強くなります。  
ハンドルを反時計回りに回すと反発力が弱くなります。



## 7

### 2Dヘッドレスト

上下と角度が調節可能。



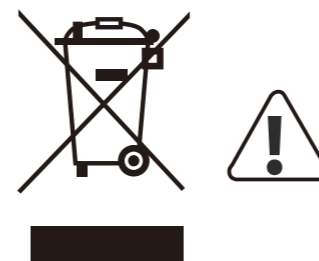
### 安全上のご注意

1. 滑りやすい床面ではご使用しないでください。
2. チェアに飲み物をこぼしたままにしたり、濡れた雑巾などをそのまま放置しないでください。表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
3. 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
4. 定期的にボルトやネジを確認し、ゆるんだ状態ではご使用しないでください。
5. 可動部に手足などを挟まないようにご注意ください。
6. 座面やアームレストの上に登らないでください。転倒の原因になります。
7. 説明書をよくお読みになり、内容や使用方法をご理解された上でご使用ください。

### 未永くご使用いただくために

1. 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形・そり・目割れなどの原因になります。
2. 定期的にボルトやネジにゆるみやガタツキがないかを点検し、ある場合は締め付けてください。

### 製品の廃棄について



不要になった製品に廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切に処理をお願いいたします。